2．たな卸資産（貯蔵品）の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
発生材	1,108,717,648	313,978,059	0	456,540,004	0	966,155,703	㈱
その他	455,647	219,000	0	455,647	0	219,000	
計	1,109,173,295	314,197,059	0	456,995,651	0	966,374,703	

㈱　維持修繕工事等の施工により固定資産から除却された残存物件のうち、再使用可能なものを「発生材」としております。

3．有価証券の明細

流動資産として計上された有価証券

（単位：円）

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	譲渡性預金	183,500,000,000	183,500,000,000	183,500,000,000	0	
	計	183,500,000,000	183,500,000,000	183,500,000,000	0	
貸借対照表計上額　合計				183,500,000,000		

4．長期貸付金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
無利子貸付金	(7,710,000,000) 130,824,500,000	48,260,000,000	25,311,000,000	0	(40,618,500,000) 153,773,500,000	（注２）
社会資本整備事業開発者負担割賦元金	(1,135,465,118) 7,816,755,088	0	1,135,465,118	0	(1,095,130,453) 6,681,289,970	（注３）
計	(8,845,465,118) 138,641,255,088	48,260,000,000	26,446,465,118	0	(41,713,630,453) 160,454,789,970	

（注１）　期首残高及び期末残高欄のうち、(　) は一年以内回収予定の金額（うち数）であり、貸借対照表では流動資産として表示しております。

（注２）　回収額は、道路資産に係る首都高速道路株式会社及び阪神高速道路株式会社の債務の引受けにより、機構が当該道路資産の新設、改築等に要する費用に充てるものとして貸し付けた貸付金が、相殺により減少したものであります。

（注３）　回収額は、期日返済及び繰上返済によるものであります。

5．長期借入金及び機構債の明細

5－1　長期借入金及び機構債の種別の内訳

⑴　長期借入金の種別の内訳

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加		当期減少	期末残高（うち、１年以内返済予定額）	平均利率（%）	返済期限	摘要
		新規借入	債務引受					
政府借入金								
有料道路整備等資金貸付金借入金	234,333,261,000	0	0	17,333,328,000	216,999,933,000	—	H34. 1. 20～H35. 2. 20	無利子
社会資本整備事業資金貸付金借入金	413,941,851,420	0	73,559,000,000	49,822,866,377	437,677,985,043	—	H23. 3. 21～H39. 3. 23	無利子